

月刊

# ホテル旅館

3

2023  
March

HOTEL RYOKAN MANAGEMENT

[提携誌] Cornell Hospitality Quarterly

特集

デジタル人材は必要か!?

# DX化の 先進事例

今月の注目ホテル・旅館

HOTEL&湖邸

艸花 -SOKA-

NOTE/NASU



香港のペニンシュラ、シンガポールのラッフルズと共通する両翼を持つ正面玄関。建物自体が世界文化遺産に指定されながら、ペナンではEOと親しまれている。

海外レポート① マレーシア・ペナン

# イースタン & オリエンタル ホテル

EASTERN & ORIENTAL HOTEL

イギリス植民地時代にマラッカ海峡の本格的西洋ホテルとして誕生し、高品質な旅、ライフスタイルの象徴として現在に至る歴史的建造物

住所：10, Lebuhraya Farquhar, 10200 Penang, Malaysia  
 電話：+60 04 222 2000  
 HP：https://www.eohotels.com/  
 客室数：232室  
 開業：1885年  
 付帯施設：レストラン4店、バー1店、プール2カ所、フィットネス、スパ 他  
 客室タイプ・料金：デラックスルームMYR600～  
 アクセス：ペナン国際空港から車で約30分



4



2



1



3

## Heritage Wing

1 ギャラリーエリア。宿泊した有名人の紹介や、創業当時のペナンの写真、植民地時代のパーティの風景など、ホテルの歴史にちなんだ紹介がされている。2 レセプションロビー。丸い天井の下に行くと、靴音や会話が反響する。創業当時を再現したもの。3 客室階へ通じる螺旋階段からの俯瞰。階下もラウンジになっていて、そのまま海に面した庭に出られる。4 ホテルの見どころの一つである正面中央のコリドー。正面玄関に向かって左側はバンケットエリアとなり、結婚式の撮影なども頻繁に行なわれる場所だ。



2



3



1

1 「デラックススイート」のベッドルーム。2019年に内装を大きく現代的にアップグレードさせた。デスク上のワインやミニバーの飲み物はすべて無料で提供される。 2 リビングルームを入口から望む。全室スイート仕様で、リビングはすべて海に面している。到着時にはウェルカムスナックも置かれる。 3 バスルーム。バスタブが中央にあり、両側にベーンが設置されている。



4

4 レストラン「バームコート」のアフタヌーンティー。ややあっさりした味付けで、ボリュームがありつつ完食できるように配慮されているようだった。 5 店舗入口から「バームコート」の室内に向かう。目新しさでなくコロナル時代の重厚な造りに徹している。



5



ヘリテージウイング専用のプール。世界遺産の観光地ゆえか昼に館内に滞在している宿泊客は多くはなく、ゆったりと過ごすことができる。

ホテルは都市開発とは分離して運営されているが、単なるリゾートホテルではなく、オーナーのE&Oグループの目に見える品質を紹介するPR効果も担っており、レストラン、プール、庭などの充実した設備に加えて、ドアマンやレストランのウェイターまで、さり気なく気遣いの声をかけてくるなど接客のレベルが高い。大型ホテルと思えないほど柔軟かつフレンドリーな心地良さがあった。

「ラッフルズの創業兄弟が最初の成功を収めたホテル」  
「ラッフルズ シンガポール」  
開業の2年前、ラッフルズと同じくサーキーズ兄弟によって1855年に開業したのが「イースタン & オリエンタルホテル」。イギリス植民地時代に大成功を収めたが1931年に兄弟のビジネスは破産し、以降オーナーが点々とした。時を経て94年。老朽化したホテルに歴史的価値を見出した都市開発デベロッパーによって買収され、ラッフルズと並んで植民地時代の社交の華だった歴史に再度光を当てるべく、全館改装が実施された。

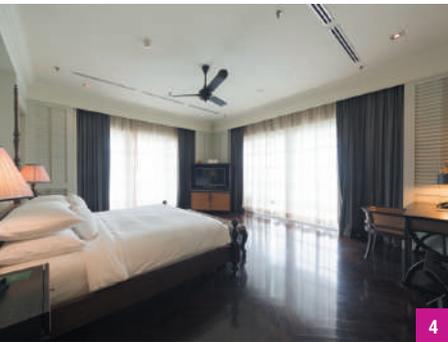


1

## Victory Annexe

1 ビクトリーアネックスの6階にあるインフィニティプール。レストラン・バーに隣接しており、飲食のオーダーもできる。 2 ロビーからレセプション方面を望む。奥には終日ブッフェスタイルのレストラン「サーキーズ」が見える。背後にはホテルブランドのギフトショップがある。

2



4



3



5

3 現イギリス国王、チャールズ3世が皇太子時代に宿泊した客室「コーナースイート」。ベッドルーム、リビング、執事室があり100㎡を超える。 4 コーナースイートのベッドルーム。キングサイズのベッドが小さく見えるほどに広い。 5 バスエリアの中心に脚付きのバスタブ、マレーシア本土を眺める窓の両サイドにシャワー室が設置されている。



8



6



7

6 ブリティッシュパブを思わせる「フォーカース・バー」。奥にソファ席があり、クラブハウスのような空間になっている。 7 ブッフェレストランのサーキーズは、マレー、中華、インドなど、マレーシアで味わえるさまざまな料理を網羅している。 8 サーキーズの全容。中央が大きなアイランドキッチンになり、調理シーンも見ることができる。